すたぺんドリル　敬語の使い方 1

敬語とは…相手に敬意を示すための言葉です。主に目上の人と話しているときや目上の人を対象とする話をする際、丁寧な言い方をするために使います。

敬語には、**尊敬語**・**謙譲語**・**丁寧語**の三種類があります。

尊敬語

尊敬語とは…相手を持ち上げて敬う気持ちを表す敬語です。

尊敬語は、「相手の行動」に対して使います。

「敬語動詞」

- 先生がおっしゃる。（「言う」の尊敬語）
- お客様がいらっしゃる。（「来る・行く・いる」の尊敬語）

「お(ご)～になる」

- 先生が本をお読みになる。
- お客様がご利用になる。

「～れる・られる」

- 先生が教室に入られる。
- お客様がお菓子を食べられる。

その他の尊敬語の例

- ご病気
- お荷物
- お師匠様
- 貴社・御社
- 召し上がる（「食べる」の尊敬語）
- くださる（「くれる」の尊敬語）

謙譲語

謙譲語とは…自分がへりくだる表現で相手を高める敬語です。

謙譲語は、「自分や身内の行動」に対して使います。

「敬語動詞」

- 私が申し上げる。（「言う」の謙譲語）
- 私の姉が伺う。（「行く・聞く・たずねる」の謙譲語）

「お(ご)～する」

- 先生をご案内する。
- お客様をお送りする。

その他の謙譲語の例

- 拝見する（「見る」の謙譲語）
- いただく（「食べる・飲む・もらう」の謙譲語）
- おる（「いる」の謙譲語）
- さしあげる（「あげる」の謙譲語）
- 参る（「来る・行く」の謙譲語）
- うけたまわる（「聞く」の謙譲語）
- 私ども
- 弊社
- 弊誌…など